

デジタル化事業のR4年度実績と R5年度の主な変更点等について

さいたま市 デジタル改革推進部 デジタル改革担当

R4年度末時点の実績評価

- R4年度デジタル化事業については、46事業を推進した。

実績評価	事業数	事業名
S 計画以上	6事業	(記載略)
A 計画通り	36事業	
B 計画通りではない	4事業	【1-1-1】 介護ワンストップサービス構築事業 【2-5-1】 働き方改革・BCPの観点からのテレワーク推進 【4-1-1】 スマートシティさいたまモデル推進事業 【5-1-2】 市況をHPに即日掲載するためのシステムの構築

B 「計画通りではない」 4事業について

事業名	状況及び令和5年度の予定
【1-1-1】 介護ワンストップサービス構築事業	電子申請受付開始が当初予定であるR4年度中に間に合わなかったが、電子申請について、マイナポータルからの申請を準備することが出来た。R5年4月より電子申請受付開始。
【2-5-1】 働き方改革・BCPの観点からのテレワーク推進	サテライトオフィスの拡充を通じて、実施環境の整備を図った。一方で、窓口業務等を所管する所属において実施率が伸びなかった。R5年度は、諸制度の整備を踏まえ、新たにテレワーク推進に関する目標を設定する。
【4-1-1】 スマートシティさいたまモデル推進事業	定量目標に掲げる目標は達成したものの、実施事項に掲げた内容は未達のものがあった。R5年度は、公募型補助金による新たな生活支援サービスの実証又は実装を行う。
【5-1-2】 市況をHPに即日掲載するためのシステムの構築	システムの不具合・再構築のため、供用開始が当初予定より遅れた（当初供用開始予定R3年7月）が、R4年8月から共用開始した。R5年度は、安定した共用を図る。

R4年度末で廃止、完了した事業

ステータス	事業名	理由
廃止	【8-2-1】 公共施設の工事修繕履歴等の データ活用	<p>(R4年度第2回評議会での) 委員ご指摘の通り、システムによって業務効率化が図れたり、市民向けに周知ができていないものではないため、検討した結果、計画から削除する。</p> <p>※本事業については「廃止」ではなく、さいたま市行政デジタル化計画アクション・プランからの「削除」であり、引き続き公共施設マネジメント計画に基づいた進行管理を行っていく。</p>
完了	【10-2-2】 見沼たんぼのホームページ モ バイルサイト (スマートフォン 対応) の作成	<p>目標であったモバイルサイトの構築が完了し、市民への情報発信やコミュニケーションの強化が行えたため、完了とする。</p>

→ 令和5年度は、上記の2事業を除く44事業を推進してまいります。

R5年度に目標等を見直した主な事業

ステータス	事業名	変更内容と理由
見直し	【2-4-5】 さいたま市大宮盆栽美術館ITシステムのクラウド化	R5年度より定量目標「サーバーの撤去によるスペースの有効利用」を定性目標に変更 【変更理由】 R4年度評議会での委員指摘で「定量目標として不自然」という指摘を受け検討したもの
	【2-4-9】 救急活動ICT化促進事業	システムの運用開始をR6年度からR5年度に変更 【変更理由】 計画よりも早期に運用開始したため
	【7-2-1】 高齢者の情報リテラシーの向上 (パソコン講座の開催)	定量目標「講座満足度アンケートで「大変満足」、「満足」と回答した割合」を新たに追加 【変更理由】 評価指標を明確にするため